

# 図書館だより

2025年9月392号  
 釧路市音別町ふれあい図書館  
 編集者/坂本恵一 ☎6-3435



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13 ふれあいDAY
14	15 敬老の日	16	17	18	19 出前 de おはなし会	20
21	22	23 秋分の日	24	25	26	27 ふれあいDAY
28	29	30				

予約・リクエスト本、承ります。  
 読みたい本等がありましたらご相談ください。  
 探します。

【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土・日、祝祭日

新着紹介は裏面にあります。

## 今月のふれあい DAY

日時：9月13日(土) 11:00～11:30

場所：児童閲覧室(図書館1階)にて  
 「折り紙であそぼう(秋のもの)」

日時：9月27日(土) 11:00～11:30

場所：児童閲覧室(図書館1階)にて  
 「お話し会(うみにしずんだおに)」

### ●9月4日は「くじらの日」



「鯨(くじら)と日本人の共生を考える日」として一般財団法人日本鯨類研究所が「9(く)4(じら)」の語呂合わせにより制定。釧路市は太平洋戦争に伴う食糧不足の際、食肉の代用品として、地元の高度な水産加工技術により製造供給を実現化し、道内外へ提供するとともに、学校給食の献立や家庭への消費を拡大してきました。現在でも鯨文化や鯨食文化の普及活動を行っています。



### ●9月24日は「世界ゴリラの日」

ゴリラは繊細で社会的な動物で、森の植物維持に貢献し生態系全体のバランスを保つため必要不可欠です。感染症を人間と共有しているため、その分野でも注目されています。また、ゴリラの群れが人間社会の理解を深めるといわれています。しかしながら絶滅の危機にあるため、野生ゴリラとその生息地を守ることを目的として、ダイアン・フォッシー国際ゴリラ財団によって制定されました。



★ 暑い日が続きます、平年では9月は紅葉の季節です。早く涼しくなることを祈念して、今月は「紅葉特集」として紅葉(もみじ)の本を集めてみました。 小説・絵本・写真集 etc

# 9月新着紹介

## 一般書・実用書

「専門医が教える带状疱疹」 石井 康多  
どんな症状が出る？治療方法は？水痘・带状疱疹ウイルスが原因でおこる「带状疱疹」の正しい知識を解説するとともに、治療の流れや発症中の過ごし方を紹介。後遺症についても説明する。

「家族は知らない真夜中の老人ホーム」 川島 徹  
刑務所帰りの女性もいた。「死にたい」とつぶやく女性もいた。元歯科医や元社長もいた。イレズミ男の上村さんは言った。「ここは刑務所よりひどい」…。10年間で8施設の夜勤を経験した介護職員が綴る就労記。

## 小説

「YABUNONAKA ヤブノナカ」 金原 ひとみ  
ある女性が、かつて文芸誌元編集長の木戸から性的搾取をされていたとネットで告発した。出版界を舞台に性、権力、暴力、愛につき動かされる人間たちのドラマは予想もつかないクライマックスへ…。

「月蝕島の信者たち」 渡辺 優  
かつて投資詐欺で逮捕された後藤は、ネットで布教する新興宗教を立ち上げた。無人島の月蝕島に重課金信者を集めたのだが、2日目の朝に信者が首無し死体となり、その後も次々と人が殺されて…。

## 絵本

「色がきこえるおんなのこ」  
「ほしがりやのクジラ」  
「おんぷちゃんとふみきり」  
「きょうのそらはどんなそら」  
「大ピンチずかん」  
「大ピントずかん3」  
「おうちにかえりたーい！」



## 児童書

「大人も知らないみのまわりの謎大全」  
「虫の生きかたガイド」  
「3回生きた王様」  
「はるのおばけずかん」



### 特集コーナー(9月生まれの作家さん)

今月の作家さんは、歌野晶午さん・坂井希久子さん・佐藤究さん・中村文則さん・山崎ナオコーラさんの書籍を集めてみました。図書館に借りに来てください。

その他の新着紹介は表面の音別町ふれあい図書館 QRコードから…。

図書館からの情報は表面に記載しています。

音別町ふれあい図書館では、学習スペースを3席設置しております。是非、ご活用ください。静寂で快適な空間ですよ。